

芝山のブナ（庄原市指定）

所在地：庄原市東城町森 284

指定年月日：平成 2 年 9 月 28 日

所有者：八幡会

<第 1 号> 根回り周囲：3.52m

胸高 幹囲：2.73m

樹 高：約 25m

<第 2 号> 根回り周囲：3.52m

胸高 幹囲：2.82m

樹 高：約 25m

大規模林道を東城町保田から西城町高尾に向かって北側・法面の上方の海拔約 800m のところに 2 本のブナが自生している。ブナは、北海道南西部から九州まで分布している落葉高木である。広島県では、1 海拔 700~800m あたりから出現し、国指定天然記念物「比婆山のブナ純林」が有名である。

ブナ 2 樹は、かつてそこに発達していたブナ自然林の名残りであって、潜在自然植生の指標となり、しかもブナ分布の下限に近い位置にありながら大木に育っており貴重である。

